



# 2022-2023 週報

## 西脇ロータリークラブ 2680 地区



No.13 第2749回 令和4年10月24日

今週の歌:手に手つないで

**プログラム** 「炉辺会合報告」  
藤本会員、和田会員、来住泰会員、  
高瀬英会員、齋藤会員

会長 大西義文 幹事 村上康憲  
例会日 月曜日 12:30-13:30  
例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000  
事務局 西脇商工会議所内  
〒677-0015 西脇市西脇 990  
Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

RIテーマ : イマジン ローター ~IMAGINE ROTARY~

### 米山記念奨学生へ奨学金贈呈

謝 永詰さん

### 10月17(月)第2748例会記録

◎出席・・・会員数 46 名 (出席免除会員 8 名)  
出席 38 名 欠席 8 名

### 会長の時間

大西義文会長

私たちを迎えて来れるかの如く大雪山系旭岳に初冠雪があった(10月4日～6日)、富良野 RC 表敬訪問に総勢 14 名で行ってまいりました。心温まる富良野 RC のメンバーによる交流会を受け、翌日西脇市の配慮により、富良野市を表敬訪問。北 猛俊市長さんと懇談し、新庁舎を案内していただきました。表敬訪問後は富良野 RC 例会出席と時間刻みのスケジュールとなりました。お互いに兄弟、姉妹関係と言う事で、他クラブとの懇親とは異なり我々以上に西脇の事が詳しく理解されている事にびっくり…。血縁関係として、そして、皆様との絆を感じさせられた 2 泊 3 日の実りある有意義な時間を過ごさせて頂きました。



富良野 RC との懇談会



富田ファーム



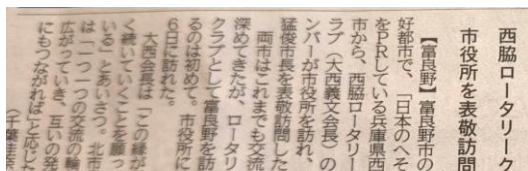
富良野市新庁舎前で



高瀬 PG あいさつ



富良野 RC 会長とバナー交換



富良野 RC 例会の様子

※富良野新聞に表敬訪問の記事が掲載されました

## 幹事報告

※村上幹事欠席のため、園田前幹事が代理

### (来 信)

- ガバナー事務所より、
  - ・ガバナーノミニーのお知らせ  
2024-25 年度ガバナー  
矢坂誠徳(やさか せいとく)氏 (神戸西 RC)
  - ・2022-23 年度地区奨学生(タイプ1・2・3)募集のお知らせ
  - ・米山日本文化セミナーのご案内  
11月12日(土) 行先：奈良方面
  - ・第38回インターアクト地区年次大会のご案内  
11月23日(水・祝) 10:30~  
於：ネスタリゾート神戸
  - ・2022年COR決議案のお知らせとお願い
  - ・2023年RIメルボルン国際大会地区旅行追加募集のご案内  
2023年5月27日(土)~6月1日(木)
  - ・RYLA学友のつどい開催のお知らせ  
11月26日(土) 13:00~  
於：神戸三宮東急REIホテル
- 米山記念奨学会より、ハイライトよねやま
- 西脇商工会議所より、「にしわき産業フェスタ2022」出展要項及びオプション申込み

## 委員会報告

- 職業奉仕委員会 **渡会英明委員長**  
本年度の「トライやる・ウィーク」が11月に開催される予定ですが、受け入れ企業の中には、中学生を受入れるにあたり、抗原検査陰性を義務づける企業があるようです。学校に予算がないということで、当クラブで検査キット100セットを購入し、学校に寄贈することとなりました。21日(金)西脇市役所において贈呈式を執り行う予定です。
- 親睦活動委員会 **金田実委員長**  
11月27日(日)は親睦家族例会となっております。チケット枚数の都合もありますので、出欠の返事がまだの方は返信よろしくお願いします。
- 社会奉仕委員会 **藤井雅浩委員長**  
来年4月22日(土)、ロータリー財団委員会と合同でバザーを開催する予定ですので、皆様のご協力をお願いします。なお、次週例会終了後、社会奉仕・ロータリー財団の合同委員会を開催しますので、各委員会の皆さんはご予約をお願いします。
- ロータリー財団委員会 **藤阪光一委員長**  
10月15日(土)ポートピアホテルでロータリー財

団委員会が開催されましたので、地区委員の来住泰幸会員と出席して参りました。先ほど藤井社会奉仕委員長からもお知らせがありましたように、4月にポリオ根絶チャリティーバザーを開催する予定です。皆様のご協力をよろしく申し上げます。

○60周年実行委員会講演会部会 **西山孝彦副部長**  
10月14日(金)、60周年記念講演会の講師、青山学院大学の原監督にお会いするため、大西会長、藤本講演会部会長と私で青学キャンパスに行きまして。約1時間、原監督と講演会についての打ち合わせをして参りました。

## ニコニコ箱

- 大西会員 富良野RC表敬訪問、沢山のご参加ありがとうございました。
- 細田会員 国際奉仕委員会の活動として富良野RCとの交流、富良野市役所表敬訪問はとて有意義なものとなりました。参加して頂いた皆様ありがとうございました。
- 西山会員 60周年で記念講演を依頼している青山学院大学、原監督を訪ねて、大西会長、藤本会員3名で青学のキャンパスへ打合せに行き参りました。大西会長、藤本会員のお気遣いに感謝。
- 數原会員 富良野に行かれた皆様、お疲れ様でした。有意義な3日間を過ごす事が出来ました。
- 足立会員 復帰しました。
- 戸田会員 北海道では、大変お世話になりました。ありがとうございました。

※本日のニコニコ 25,000円  
誕生日・結婚記念日・連続出席 10,000円  
※本年度累計額(10/17現在) **522,000円**

🌸 本日の花：ストック・ルスカ

## プログラム

「米山記念奨学生スピーチ」  
**謝 永喆さん**  
(兵庫教育大学)

みなさん、こんにちは。謝永喆です。今日は皆さんに私のことをよりよく知ってもらうために、まずは自己紹介をさせていただきます。

私は中国の浙江省の杭州から来ました。杭州は上海から新幹線に乗って一時間でつきます。杭州は神戸のような町で、海外でも有名なアリババ、ネットイ



ース様々な大企業がたくさんあります。そして、中国では観光都市として知られている杭州は、町の真ん中に「西湖」という綺麗な湖があります。古くから詩人が西湖を訪ね、有名な詩もたくさん残してくれました。また、中国の宋の時代の都として、たくさんの歴史的なものが残されています。このような杭州は、気候が兵庫と同じぐらいですが、兵庫より雨が多いです。一年中雨が降っていますが、特に3月と4月に雨が一番多いです。天気が一番いい季節は秋ですので、観光に来るのなら、秋が一番進めです。更に、秋にはキンモクセイの花が町中に咲きますので、町全体が香りに囲まれます。

私は日本に来るまでずっと杭州に住んでいました。これからは私の小学校から日本に来るまでの経歴を通して、日本と中国の学校の違いを紹介できたらと思います。私の小学校は一つのクラス40人で、二クラスでした。小学校三年生から毎日英語の授業がありますが、家庭科がありませんでした。中学校は一つのクラス40人で、6クラスでした。中学校では髪の毛に関する校則が厳しくて、女子はポニーテール、前髪は一切許せませんでした。男子は丸刈りの髪型しか許せませんでした。中国の中学校と高校には部活がありませんが、私は学校の高跳びチームに参加して、3年間高跳びを練習してきました。しかし、中二の時に骨折してしまって、県大会ではよい成績が残されなかったです。高校では一つのクラスで50人になり、学年は12クラスもありました。勉強の日々は毎日続いていました。高校での成績があまり良くなかったですが、担任の先生は成績で私を馬鹿にしたりすることがありませんでした。おかげで私はとても楽しい高校生活を送っていました。そして、高校の時に日本のアニメが好きになって、大学では日本語学部に入學し、日本語を勉強し始めました。中国の大学は共同生活で、学生寮で6人一部屋に住んでいました。そして四年生の時、先生に進路のことについて聞かれたときに、私は日本に行くことを決めました。自分が好きな日本を自分の目で見てみたかったです。

最初に日本に来た場所は仙台でした。仙台の日本語学校に一年在籍して、兵庫教育大学に入學しました。そこから日本に過ごした四年間で、私は異文化コミュニケーションに対して新たな理解を得ました。

それは、カテゴリーにとらわれすぎないということです。

きっかけは、最近とある中国のネット記事を見ました。その記事は、日本人のカップルはデートするとき、いつも割り勘をしているという内容でしたが、私はその記事に強く疑問を持っていました。なぜかという、私が知っている日本人のほとんどの男の子は女の子と食事に行く時は自ら奢ることが多かったからです。そのことから、私は「日本人とは何か」「中国人とは何か」について、考えてみましたが、答えが出ませんでした。中国人といっても、南と北の違いがあり、内陸と海辺の違いなど、地域によってさまざまな生活習慣や常識を持っています。例えば、私には中国の内陸の友達がいまして。その友達はカビを見たことがなく、食べ物は冷蔵庫に入れなくても一日二日ぐらいは腐らないと思っていましたようです。それは中国の内陸には空気中にあまり水分がないため、食べ物が腐りにくいからです。しかし、それは湿度が高い地域で育てた私からすれば、完全な常識外れでした。また、昔中国の大学では、日本人があまり物事をストレートに言わないと先生から教えられたことがあります。私が知っている日本人の中に、ものごとをストレートに言う人はたくさんいました。こうして、同じ日本人、中国人の中でも個人差があり、一言でまとめることが決してできません。特に物事をストレートに言わないということは、人々のステレオタイプになりやすく、コミュニケーションの妨げにもなりうるし、注意しなければならないと思います。そして私は「日本人や中国人のようなカテゴリーには限界があるではないか」と気づき始め、「その人が物事をストレートに言わないのは、その人が日本人だからではなく、その人の個性だから。その人とコミュニケーションするなら、カテゴリーを注目するのではなく、その人を注目すべきではないか」と思うようになりました。私は自分の四年間の留學生活を振り返って、このように思いました。

人をカテゴリーで見るではなく、カテゴリーにとらわれずに、その人のことをちゃんと見ながらコミュニケーションをすることが大事ではないだろうか。

#### 今後のプログラム

10月31日(月) 担当：青少年奉仕委員会  
11月14日(月) 担当：ロータリー財団委員会  
11月27日(日) 親睦家族例会 於：大阪

11月7日(月) 担当：クラブ管理運営委員会  
11月21日(月) 片山象三西脇市長市政報告  
12月5日(月) 担当：国際奉仕委員会

大西会長のテーマ：「ありがとう」の感謝！ Enjoy Rotary Life